

令和6年度 自己点検評価(計画)

学校番号	62208	学校法人脇谷学園 静岡南幼稚園	記載者	青島範明
------	-------	-----------------	-----	------

学校教育目標	遊びを通して様々なことを学び、互いの考えを尊重しながら、自己を確立する。	【総合評価】		
教育方針	・学校教育法及び幼稚園教育要領に従い、幼児教育の役割を遂行する。 ・家庭では体験できない新たな世界と出会いの場を設け、幼児の自立に向けた基礎を育成することをねらいとした教育を目指す。			
今年度の重点目標		評価	今年度の成果と課題	次年度取組
1 少子化がさらに進行する中、目標園児数(収容定員)を獲得する。				
2 時代を見据えた教育を展開する。				
3 5年度・10年後を見据えた本園の姿について検討する。				

領域	ねらい	評価項目	今年度の達成目標	昨年度の実績	評価	今年度の成果と課題	次年度取組
学校経営 教育課程・指導方法	適切な教育課程が編成され、学習目標・計画が明示され、日常の学習活動を効果的に展開する。	教育課程、教育目標・計画・指導、課題実	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後もあそびこの取り組みを継続し、個々の子どもの能力を見極め、柔軟に対応していく。また、クラス担任との連携を強化し、保護者に園の教育方針やプログラムの意味や理論的背景を啓発する活動も重要となるので、プログラムの意味を広く理解してもらうための活動をする。</li> <li>遠足や多くの園外での活動は、子ども達にとって貴重な経験であり、今後も継続して実施していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あそびこのプログラムでは、運動遊びを通じた体力作りや、幅広い発達領域を促進する教育プログラムが展開され、子どもの主体性やコミュニケーション能力を育む取り組みが評価される。</li> <li>フットボールでは、単なる運動だけでなく、チーム作りや戦略の考え方を学ぶことが、幼児期に対話する能力をつける取り組みが驚きだった。</li> <li>写真を使った日々の振り返りは、子供の成長を促し、自信ややる気を高めるだけでなく、保護者とのコミュニケーションにも繋がった。</li> </ul>			
安全管理	日常から防災に対する意識を高め、予期せぬ災害時に適切な対応ができる体制作りをすることが必要。また、学校としても校内の危険個所の定期的な点検、園バスの安全運行といった意識を常に持ち合わせる。園児の健康管理のための検診計画を作成・実行し、疾病者に対する治療勧告を行う。	防災訓練(校内・校外)、災害時の対応、安全な教育環境、安全なスクールバスの運行、検診計画、健康管理指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全なバス停の確保や警察、警備会社との連携を強化する。</li> <li>季節ごとの病気対策や車の送迎ルールの厳守を徹底し、保護者にも定期的にルールを周知するための情報提供を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>園バスや遠足、園内での安全管理に気を配り、事故やケガがなかったことは評価に値する。</li> <li>玄関の安全対策や登降時の指導については、改善の余地がある。</li> <li>保護者としてはコミュナビなどの活用が増えることで安心感が得られると思う。引き続き、職員の方々の努力に感謝し、子ども達を安心・安全に預けられる南幼稚園の良さを出してほしい。</li> </ul>			
子育て支援	年間を通じて、本園独自の子育て支援活動に積極的に取り組む。	年間を通じて、開園日の預かり保育及び長期休業中の預かり保育の実施、入園希望者に対する園の公開活動、未就園児を対象とした本園独自の活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>未就園児たちが幼稚園に来ることが第一なので、未就園児向けのイベントを継続し、内容については研修会などに参加して内容の充実を図る。</li> <li>就学後の学校適応に関する保護者の不安に応えるため、卒園生の同窓会や保護者の「立ち寄り場」を提供するニーズがあるが、教諭の負担を考えながら、前向きに検討したい。</li> <li>未就園児が楽しめるイベントを継続し、食物アレルギーや発達について気軽に相談できる雰囲気を作る。また、父親の育児参加を促進するためのアピールも行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>預かり保育の拡充や未就園児を対象としたリンゴちゃんルームを通じた保護者の交流の場が提供されていることが評価される。</li> <li>親子ふれあいあそびや園庭開放を通じて、未就園児の保護者にとっては、日常的な心配りや情報収集の場が持て、園の様子や行事の公開により、入園前から幼稚園のイメージが持てる点が好評価を受けている。</li> <li>働く保護者にとって預かり保育は大変ありがたいサービスであり、園の広報活動やインスタでの未就園児活動の報告が入園前の信頼関係構築に役立っている。</li> </ul>			

